

# 企業経営と生命保険 データ & ガイド



# CONTENTS

|   |                                                    |    |
|---|----------------------------------------------------|----|
| ① | わが国の企業数と経営者の姿 .....                                | 2  |
|   | 会社企業数は175万以上、最も多いのは「卸売・小売業」<br>高齢化が進む社長職。資産の保有状況は… |    |
| ② | 社長の報酬月額と退職慰労金 .....                                | 4  |
|   | 社長の報酬月額は？<br>社長の退職金は？                              |    |
| ③ | 役員の報酬月額と退職慰労金 .....                                | 6  |
|   | 役員の報酬月額と退職慰労金規程<br>役員の退職慰労金は「生命保険や年金保険」で           |    |
| ④ | 社長の生命保険加入状況 .....                                  | 8  |
|   | 社長の万一来備えている中小企業は約7割<br>法人契約の保険金額と保険料               |    |
| ⑤ | 生命保険の新規加入・見直し .....                                | 10 |
|   | 4割弱が慎重派？<br>新規加入・見直しを勧められたのは「生命保険会社の営業職員」から        |    |
| ⑥ | 中小企業の経営課題 .....                                    | 12 |
|   | 有能な人材の不足が一番の悩み<br>中期展望は横ばいが約5割、競争環境も激化すると予想        |    |
| ⑦ | 後継者の確保と事業承継 .....                                  | 14 |
|   | 社長の交代率は4%前後、後継者難の影響か<br>事業承継における課題は？               |    |
| ⑧ | 従業員を守る～企業のメンタルヘルス対策～ .....                         | 16 |
|   | 「心の病」は各年代で注意が必要！<br>メンタルヘルス対策のかぎはコミュニケーション！        |    |
| ⑨ | 経営者の老後生活 .....                                     | 18 |
|   | 社長の老後生活への不安<br>社長の老後生活費はやや高め？                      |    |
|   | <b>資料</b>                                          |    |
|   | 退職慰労金の算出方法 .....                                   | 20 |

「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」調査概要

● 調査時期：令和元年7月

● 調査対象：全国の従業員11人～300人の企業の経営者および役員

● 標本数：480人

## 2

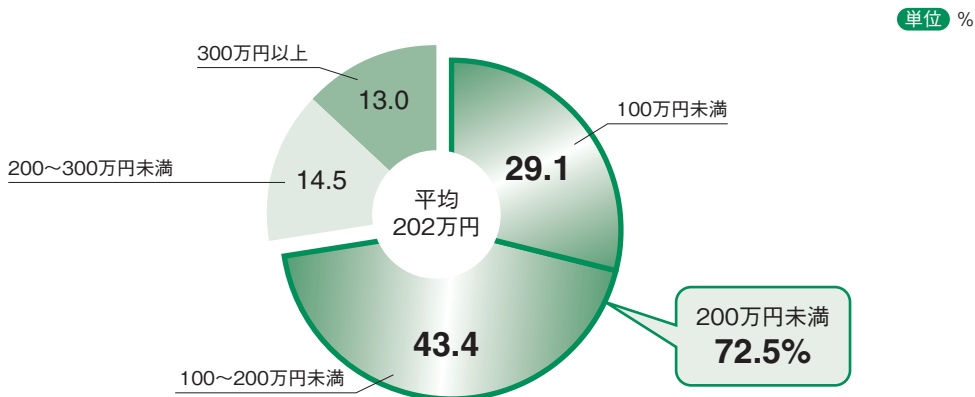
## 社長の報酬月額と退職慰労金

## 社長の報酬月額？

ご自身の給与の適正額について、頭を悩ませている経営者の方も少なくないのではないでしょうか。中小企業の社長の報酬月額は「100万円未満」または「100～200万円未満」という回答が全体の7割以上を占めています。

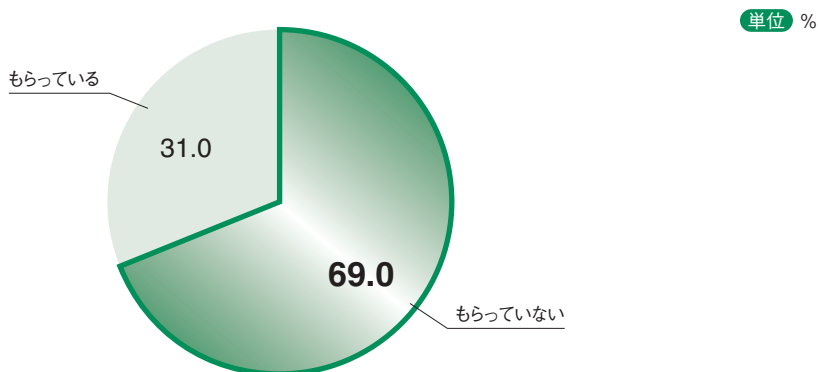
また、社長に対して賞与を支給している中小企業の割合は31%。社長のおよそ3人に2人は、賞与を「もらっていない」と回答しています。

## Data 1 社長の報酬月額



出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

## Data 2 社長の賞与の有無



注：「わからない」を除いています。

出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

## 4

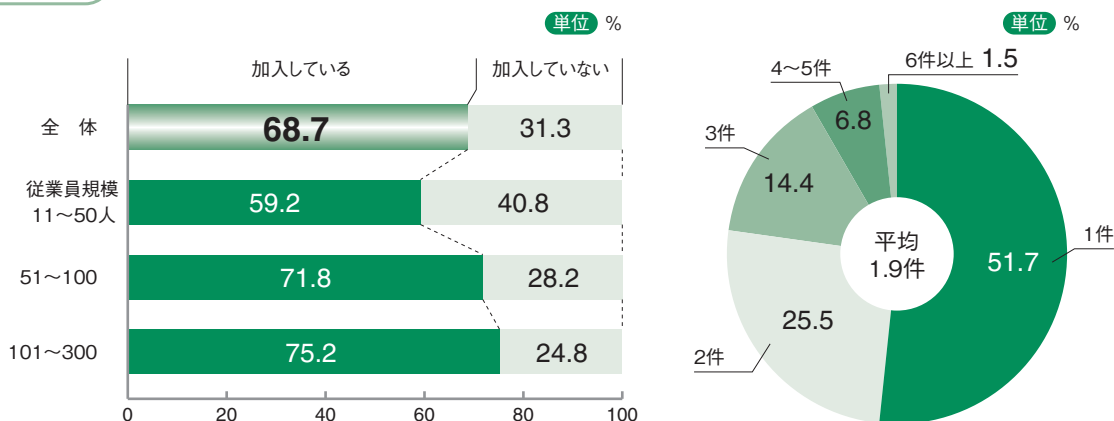
## 社長の生命保険加入状況

## 社長の万一に備えている中小企業は約7割

経営のトップである社長に万一のことが起こったら…。そんな場合に備え、法人契約で生命保険に加入している中小企業は約7割となっています。また、平均加入件数は1.9件となっており、複数の生命保険で備えている企業が多いようです。

加入目的としては、およそ4社中3社が「社長の死亡退職金・弔慰金の準備」を挙げています。

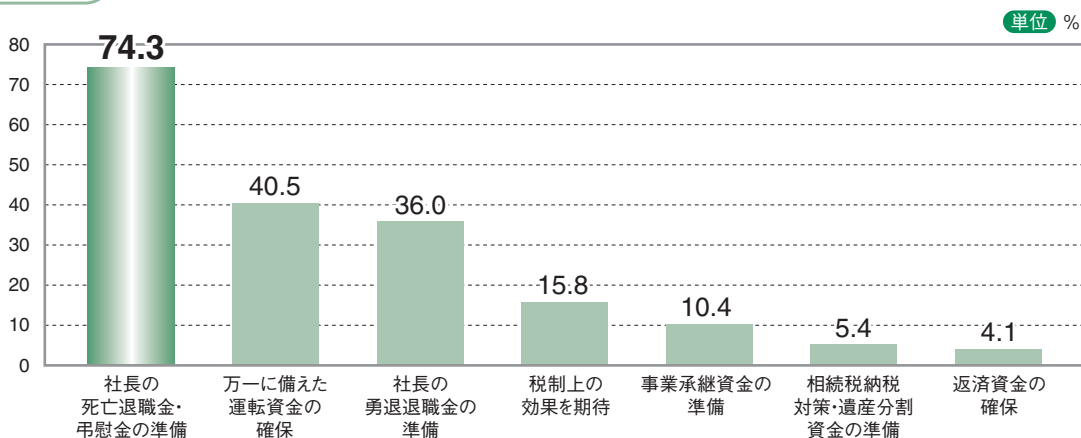
## Data 1 社長の生命保険加入の有無と加入件数(法人契約)



注：「わからない」を除いています。

出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

## Data 2 社長の生命保険の加入目的(法人契約)



注：①複数回答。

②「わからない」を除いています。

出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

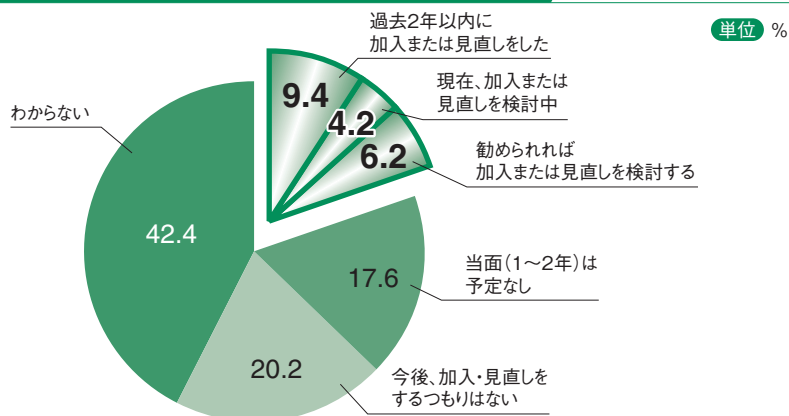
## 5

## 生命保険の新規加入・見直し

## 4割弱が慎重派？

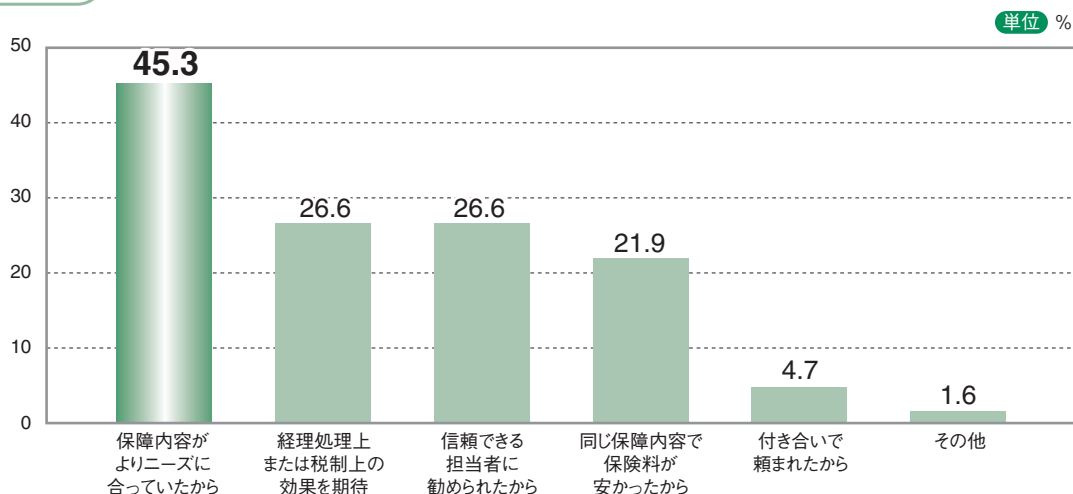
社長の生命保険（法人契約）に関し、「過去2年以内に加入または見直しをした」「現在、加入または見直しを検討中」「勧められれば加入または見直しを検討する」という企業を合わせると、全体の約2割です。一方、「当面（1～2年）は予定なし」「今後、加入・見直しをするつもりはない」という回答の合計は全体の4割弱、「わからない」も4割以上の割合となっています。また、新規加入・見直しの理由は「保障内容がよりニーズに合っていたから」が最も多くなっています。

## Data 1 社長の生命保険（法人契約）の今後の加入・見直しの意向



出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

## Data 2 社長の生命保険（法人契約）の新規加入・見直しの理由



注：①「過去2年以内に加入または見直しをした」「現在、加入または見直しを検討中」と回答した人が対象です。

②複数回答。「わからない」を除いています。

出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

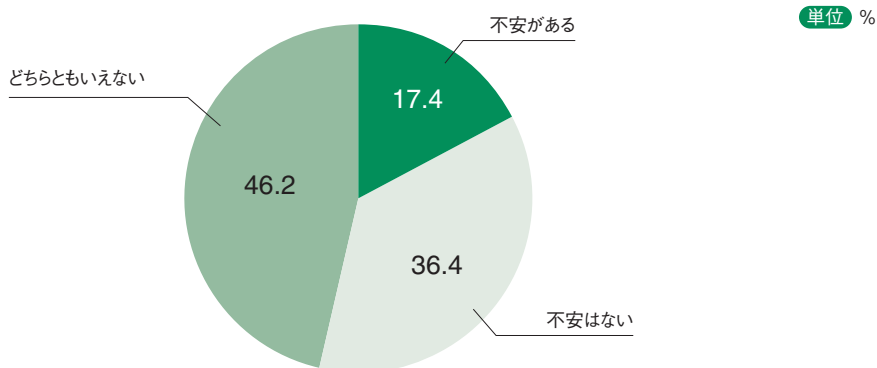
## 9

## 経営者の老後生活

## 社長の老後生活への不安

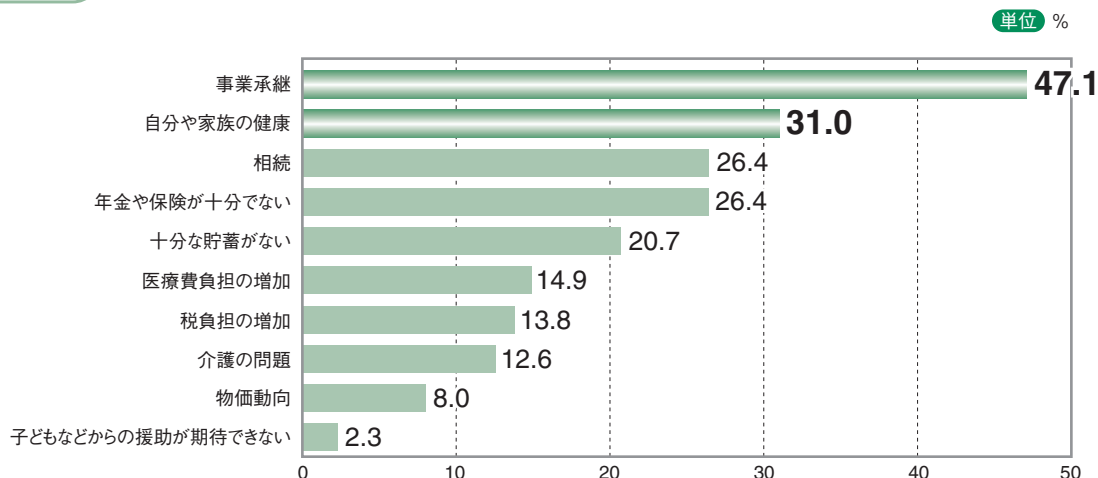
社長の老後生活に対する不安の有無をみると、2割弱の人が「不安がある」と回答しており、「どちらともいえない」と合わせるとおよそ3人に2人が先行きが不透明であると感じているようです。また、老後生活に対する不安の内容としては、半数近くの人が「事業承継」を挙げており、「自分や家族の健康」のほかにも「相続」や「年金や保険が十分でない」「十分な貯蓄がない」といった経済的な不安が続いています。

## Data 1 老後生活への不安の有無



出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」

## Data 2 老後生活への不安の内容



注：①「不安がある」と回答した人にその内容を尋ねたものです。  
②複数回答。

出典：エフピー教育出版「令和元年 企業経営と生命保険に関する調査」